

Hong Kong + Japan crossing partnership in creativity 香港デザイナーズウィーク

香港と日本 130名のクリエイターの共演
2012年5月15日(火)～20日(日) 於:丸ビル マルキューブ

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

香港特別行政区政府駐東京経済貿易代表部(所在地:東京都千代田区三番町 30-1 首席代表:黄碧兒(サリー・ウォン))は、デザインアソシエーション NPO およびアート集団「進念・二十面体」と共催し、Hong Kong + Japan crossing partnership in creativity 香港デザイナーズウィーク(以下:香港デザイナーズウィーク)を開催いたします。

香港特別行政区政府では2012年を“香港デザインイヤー”とし、デザイン関係者から一般の方々をターゲットに、今後様々なイベントを香港内外で展開する予定です。今回の香港デザイナーズウィークも、そうした一連のイベントの1つです。

このたび香港デザイナーズウィークでは、香港のトップクリエイターであるダニー・ヨン(Danny Yung)氏の代表作品「天天向上-Tian Tian Xiang Shang(中国語で“毎日進歩する”の意)」の像を中心に、香港と日本のクリエイターや、香港と日本の子どもたちがデザインを施した天天像の展示イベント、岩手県陸前高田市の小学校で行う子どものためのクリエイティブ課外授業、香港と日本のクリエイティブ関係者を招いて行うフォーラム(約300名の参加者を予定)の3イベントの開催を予定しております。

香港デザイナーズウィークではこれらの活動を通じて、「Think Partnership, Think Hong Kong」というキャンペーンスローガンの通り、デザインの分野における香港と日本の密接なパートナーシップをより強固にすることを目指していきます。

敬具

記

<Hong Kong + Japan crossing partnership in creativity 香港デザイナーズウィーク 開催概要>

■イベント名称: Hong Kong + Japan crossing partnership in creativity 香港デザイナーズウィーク

■開催場所: 丸ビル マルキューブ(東京都千代田区丸の内2-4-1 1F)

■日時: 2012年5月15日(火)～2012年5月20日(日)

■開場時間: 11:00～21:00 ※入場無料

■概要:

- ・香港のトップクリエイター ダニー・ヨン氏の作品である「天天向上-Tian Tian Xiang Shang」の巨大な像(右図。高さ5m)の展示。
- ・同型のホワイト天天像をキャンバスに、様々なジャンルで活躍する香港と日本のクリエイター130名が制作した作品を展示。
- ・陸前高田市の小学校で行うクリエイティブ課外授業作品と香港の子どもたちの作品の展示。



※参加クリエイターなど詳細情報は、決定次第ご案内致します。

<Creative Forum Asia 開催概要>

■開催場所：丸ビルホール(東京都千代田区丸の内 2-4-1 7F)

■日時：2012年5月15日(火) 14:00~18:30

■概要：香港と日本のクリエイターやクリエイティブ関係者を招き、アジアにおけるこれからのクリエイティブ産業や文化発信、教育、パートナーシップなどについてパネルディスカッションを行います。

※スピーカーなど詳細情報は、決定次第ご案内致します。

<クリエイティブ課外授業 概要>

■開催場所：岩手県陸前高田市 高田小学校

■日時：2012年4月24日(火)

■概要：ダニー・ヨン氏による「天天向上-Tian Tian Xiang Shang」を用いたクリエイティブ課外授業。ダニー氏が制作した12cmの大きさの天天像に、ご家族、学校の先生、ヨン氏、香港からのコーディネーターとともに会話をしながらストーリーを生みだし子どもたちが天天像をカスタマイズ。



■目的：ダニー・ヨン氏から生み出された作品が、国際的な文化交流を実現することを子どもたちに感じてもらう。子どもたちの自由な創造性こそが新しい日本や国際社会の未来の礎になることを伝え、香港と日本の子どもたちの創造性あふれる作品を通して、港日間の新しいパートナーシップを築いていく。

※陸前高田市の参与である渡邊美樹氏(ワタミ株式会社 取締役会長)も参加予定です。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

香港デザイナーズウィーク PR 事務局 (株)プラチナム内 担当:吉村・須藤

TEL:03-5572-6071 FAX:03-5572-6075

※参考資料

<ダニー・ヨン(Danny Yung)氏 プロフィール>

■略歴

1943年、上海生まれ。カリフォルニア大学バークレー校（建築学）卒業、コロンビア大学大学院修了（アーバンデザインと都市計画）。

1982年 アート集団「進念・二十面体」創設

1996年 「香港現代文化センター」創設・総合監督

1997年 ドイツゲーテ学院と共同で香港芸術祭を主催

1999年 ニューヨークアジア協会 世界五十六名華人視覚芸術家に選ばれる

2001年 ニューヨークのフォード基金の援助により世界文化論壇連盟を創設

2008年 国際演劇センター「現代音楽劇場」にて特別賞受賞

2009年 ドイツ政府より中国・ドイツ交流の業績を称えて「連邦十字リボン勲章」を贈られる

現在、香港現代芸術センター代表、国連教育科学文化組織顧問団国際顧問、「世界文化論壇アジア太平洋地区連盟」理事長、「香港・深川・台北・上海都市文化交流会議」主席、「アジア太平洋芸術ネットワーク」副主席、香港兆基創意書院理事、香港理工大学設計学院・嶺南大学文化研究学部等大学顧問。

■最近の日本との関わり

2003年 国際交流基金・地域創造共同企画セミナー講師

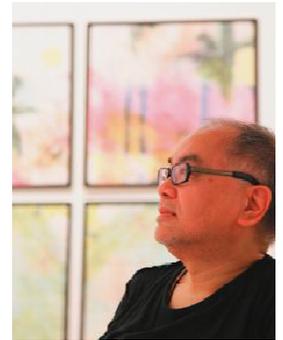
2008年 横浜市主催 横浜クリエイティブシンポジウム

基調講演「台頭するアジアの創造都市—その文化的動向—」

日本大学 国際シンポジウム 「アジア舞踊・結ぶ伝統、いまを解く」

2010年 中国上海国際博覧会 日本館の演出

香港を拠点に活動するマルチクリエイターであるヨン氏は、長年子どもたちの教育と芸術の育成にも関わってきた、今香港で最も注目されているクリエイターの一人です。



<天天向上-Tian Tian Xiang Shang について>

中国のことわざ「天天向上」は、毎日進歩することを意味します。

1950年代にダニー・ヨン氏がまだ小学生だった頃、彼は退屈や寂しさを凌ぐためによく教科書や家の周り中に小さな少年のキャラクターを落書きしていました。

年月を経てやがて落書きはマンガのシリーズになり、少年のキャラクターは天に向かって指を差す形のもので定着しました。70年代にヨン氏は中国に帰国しました。そしてその際に、「天天向上」というフレーズが小学校という小学校の壁に極めて目立つ形で大胆に書かれているのを見て驚きました。彼はその皮肉であると同時に知的好奇心をそそられるフレーズをすっかり気に入り、彼のマンガのタイトルに拝借するまでに至りました。少年のキャラクターはそのまま天天（ティエンティエン）という名前になりました。



<香港特別行政区政府 駐東京経済貿易代表部について>

香港特別行政区政府の駐日代表機関として、香港と日本間の経済貿易関係の強化、相互理解と協力関係、また文化・観光交流の促進を図っています。同代表部は、香港に興味を持つ日本人や諸団体に対する中心的な窓口となっています。日本において各種 PR・文化活動を組織するほか、日本および香港の要人が両地を訪問する場合の支援の提供も行います。

<デザインアソシエーション NPO について>

デザインアソシエーション NPO は、デザイン&アートイベント「東京デザイナーズウィーク」やテレビ番組「TOKYO DESIGNERS WEEK .tv」などを通じて、あらゆるジャンルの「生活のなかのデザインやアート」に関わる企業・デザイナー・学校・大使館・メディアをフレキシブルに結び、業界・業種の枠を越え、国を超えて参加する、社会貢献する運動体です。